

令和3年度 学校評価アンケートの集計結果について

年末に実施いたしました学校評価アンケートへご協力頂き、感謝申し上げます。このアンケートは、本校の教育状況を客観的にとらえて、教育活動を進めるための資料とさせて頂くとともに、学校づくりを進めるうえで、保護者や地域の皆様、教職員が協力をしていく契機とすることを目的としています。今回は、9月より運用を開始したクロームブックによる試験的な実施でしたが、回答率が88%となりました。ご多用の中ありがとうございました。アンケートでは、生徒と保護者の皆様とも、寝食の基本的な生活習慣以外の各項目は、「そう思う・ややそう思う」の合計が80%を超えております。コロナ禍により、学校行事や部活動、委員会活動など多くの制約が本年度もありますが、昨年度と比較をすれば、十分ではありませんが実施をし、生徒たちがそれなりに充実感を感じてくれており、学校生活や授業を含めて、全般的には安定しているように感じております。

また、自由意見欄に多くのねぎらいのコメントやご意見を頂き、ありがとうございます。これらの結果やご意見を参考にさせて頂き、これからも教育活動のさらなる充実に教職員一同で取り組んでまいります。今後とも保護者、地域の皆様からのご支援とご協力を頂けたら幸いです。よろしくお願いいたします。

保護者アンケート 自由記入欄のご意見などについて

Q 学校教育への感想について

A 多くのねぎらいのコメントに感謝いたします。また、褒めて育てる指導へのご期待など、頂いたご意見は今後の教育活動の参考とさせて頂きます。ありがとうございました。

Q 定期考査、学習について

A 教科指導や行事等の事前事後学習については、頂いたご意見を参考にし、生徒のわかりやすい授業、指導への改善に努めていきたいと思ひます。また定期考査の試験範囲や出題方法についてのご意見を頂きました。試験の設問には、学習内容を基に思考する問題や、過去に学習した内容との関連を問うものもありますので、生徒の皆さんには、わかりやすく説明をしていきたいと思ひますので、ご理解ください。

Q 不登校対応や生徒対応について

A これからも、生徒一人ひとりの状況や特性に合わせた対応を保護者の方と一緒に、すすめることを心がけたいと思ひますので、ご意見やご要望等があるときは、ご相談ください。しかしながら、教職員の人員や施設等に限りがありますので、すべてのご要望にはお応えできないことをご理解ください。

Q 面談について

A 二者面談等のご希望については、面談期間以外でもご要望があれば、ご連絡を頂ければご対応いたします。

Q 保健、健康について

A 中学校では、全校生徒を対象とした身体測定は、年1回の実施としておりますが、お子様の成長についてのご相談やご要望があれば、対応をさせて頂きますので、ご相談ください。これからも生徒の健やかな心身の成長に努めていきたいと思ひます。

Q 給食指導、給食だよりについて

A 今度とも、食育に努めていきたいと思ひます。ご感想をいただき、ありがとうございます。

Q 学校行事について

A 本年度もコロナ禍により、制約が多い中での開催となりましたが、保護者の皆様によるボランティア等のご協力に感謝いたします。実施の可否や実施方法などのご連絡等が遅れたり、不十分な面があり、大変申し訳ありませんでした。また、マラソン大会についての安全面での指摘ありがとうございます。

Q 部活動について

A 部活動の種類や活動時間の増加、指導や練習内容の充実など、部活動へのご期待の大きさに感謝いたします。設備や活動時間、指導者や教職員の勤務など、部活動のあり方など課題が多い問題ですが、清瀬市教育委員会作成による部活動ガイドラインを基にして活動を実施してまいります。部活種類数の増加等については、継続等の観点から慎重にならざるを得ないことをご理解いただきたいと思ひます。

Q 学校設備について

A ご指摘をありがとうございます。生徒の安全安心のために、出来ることを進めていきたいと思ひます。

Q ICTの活用について

A ご指摘の通り将来的には、お便りや通知、アンケート方法等については、電子媒体にしていきたいと思ひます。しかし、現在は過渡期であり、清瀬市のICT機器や情報管理の現状、各ご家庭のネット環境、担当者の対応量などを鑑みて、段階的に進めていかなければなりません。お手数をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解頂きたくお願いいたします。また公費による貸与品であるクロームブックについては、使用方法の制約があり、重量や破損等の心配もあり、常時持ち帰りは実施していないことをご理解ください。

Q 学校だより、学年便り、HP、通知表について

A 今後も、学校便りや学年便り、HPによる情報発信をしていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。通知表の所見の年度末記載については、学期末における教職員の仕事量の削減に関する働き方改革の一環と考えております。ご理解をお願いいたします。

Q アンケート方法について

A 本年度は授業や行事の参観に制約をさせて頂いたこともあり、回答しにくかった等のご意見をいただきました。判断しにくい項目についての回答方法については、無記入のままでよく、ご説明が不十分であり申し訳ありませんでした。

Q 乾きやすい材の上履きの導入について

A 現在、変更等については検討しておりませんが、今後の改訂時にはご意見を参考にさせていただきたいと思ひます。保護者視点でのご提案に感謝いたします。